

現代を代表する
舞踊家による

第六十三回
日本舞踊
協会
公演

令和2年 2/22(土) 2/23(日)

[開演] 昼の部 12時/夜の部 午後4時30分 ※ 開場30分前

国立劇場大劇場

東京都千代田区隼町4・1
☎ 03・3265・7411



nihonbuyou_kyokai



公益社団法人 日本舞踊協会

文化でつながる。未来とつながる。
TokyoTokyo
FESTIVAL

2020 都民芸術フェスティバル

都民芸術フェスティバル主催・公益財団法人東京都歴史文化財団

一、箏曲「令和薫風」
れいわくんぷう
東京支部出演

尾上 墨雪

花柳 笹公 花柳 寿美藏
若柳 吉優 藤里 燕

花柳 喜衛文 水木 紅耶
花柳 昌克 城南海ロック
藤間 蘭駒 藤間 秀曄
城東プロダクション 城北プロダクション

西川 大樹
花柳 寿芽月
坂東 映司
藤間 仁風
城西プロダクション

22日に続いて序幕を飾る本作品。歌詞には、令和の典拠となった万葉集「梅花の歌」が詠み込まれています。
振付・西川箕乃助
作詞・織田紘二
作曲・四代萩岡松韻

二、長唄「風流陣」
ふうりゅうじん

梅の精 花柳 楽彩
桜の精 若柳 杏子
桃の精 藤間 翔央
風の神 泉 樹

仲よく遊ぶ梅、桜、桃の花たちが天敵の風の神を畏にかけます。若柳十種の一つで、明るくメルヘンチックな人気曲です。
振付・初代若柳吉蔵

三、清元「落人」
おちうど

お軽 中村 清三郎
早野勘平 猿 若 梅

主君への不忠のため逃避行に旅立つ勘平とお軽。若い二人の悲痛な恋の道行を切なくも美しく描きます。
振付・藤間勘祖

四、奏風楽「おりき」

吾妻 徳穂

樋口一葉の小説「にぎりえ」の主人公おりき。東京の下町で恋に生きる明治の女性を艶やかに映し出します。
振付・二代花柳壽應
作詞・駒井義之
作曲・清元梅吉

五、長唄「綱館」
つなやかた

真柴実は茨木童子
松本 幸四郎
渡辺源次綱
若柳 吉蔵

切り落とされた片腕を取り返すため綱の館を訪れる鬼女。姿を見破られ、綱と壮絶な闘いを繰り広げます。
振付・西川鯉三郎